



ふくしまイメージデザイン

福島県の未来のすがたを、花にたとえてみたものです。

青は、ふくしまの空の色や海の色

緑は、ふくしまの自然や、水や草花
でいっぱいの子のまちの色

赤は、ふくしまのあかるい太陽の色

黄は、ふくしまの人々のわらい声や
あたたかい心を表す色

この4つが1つの輪になって大きく
発展はってんしていくすがたを表しています。

新“うつくしま、ふくしま。”県民運動

私たちがくらす地域はみんなで作るものです。福島県民みんなでよりよい地域をつくっていきこうというのが、新“うつくしま、ふくしま。”県民運動です。

この運動で、県民みんなが福島県のことを好きになり、毎日を生き生きとくらせるようにして、「生まれてよかった」、「育ってよかった」、「住んでよかった」と思えるような福島県にしましょう。

また、そんな福島県のよさをほかの県の人たちにもわかってもらうようにしましょう。

地球時代にはばたくネットワーク社会 ～ともにつくる美しいふくしま～

「美しいふくしま」を創ることは、まず福島県をよく知ることから始まります。今の福島県のことだけでなく、地球全体から見たときや過去の歴史を振り返ることも大切です。

この本をよく読んで、私たちの郷土ふくしまについてよく勉強してみましょう。

そして、あなたは未来にどんな「美しいふくしま」をつくっていきたいか、また、あなたなら何ができるだろうか、自分の心によく尋ねてみてください。そして、「美しいふくしま」をつくる行動への第一歩をふみ出しましょう。